

ばぶよち ぴょん!

～子育て支援のページ～

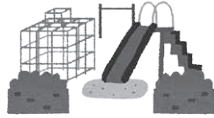
Vol.9

子育て中のパパ・ママに聞いた『子育てアンケート』結果

オススメのお出かけスポットは？

(※一部回答・意見を抜粋)

公園



総合公園 (毛呂山町)

農村公園 (鳩山町)

平成の森公園 (川島町)

阿須運動公園 (飯能市)

あけぼの子どもの森公園 (飯能市)

国営武蔵丘陵森林公園 (滑川町)

動物園



こども動物自然公園 (東松山市)

智光山公園 (狭山市)

その他

子育て支援センターソーレ (東松山市)

← 夏は水遊びができる → どちらの園でも、小動物とふれ合える
← 隣接していて、両方遊べる
← 入場料が安い
← 有料だけど土・日曜日、祝日に利用できる

「子育てアンケート」は平成27年4～5月に、町内の子育て施設で実施しました。ばぶよちぴょんでは、特に反響の大きい項目をご紹介します。なお、アンケート全体の回答は、町ホームページで公開しています。

【アンケート実施施設】子育て支援センター ☎ (294) 4820、毛呂山みどり保育園子育て支援センター ☎ (294) 1115、東公民館子育て支援室 ☎ (294) 1800、児童館 ☎ (295) 4111 ご協力ありがとうございました。

毛呂山歴史散歩 第259回 仙境の地・龍谷山と 雷電神社

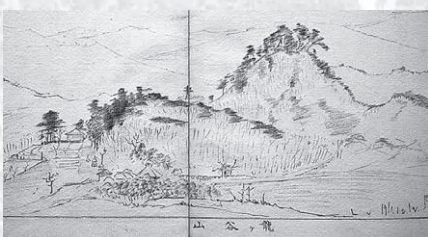
町内の阿諏訪地区と滝ノ入地区の境にある龍谷山は、江戸時代後期に編纂された『新編武蔵風土記稿』によると、別名要害山といい、陣屋があったとされています。山頂付近には、現在でも平場や堀跡が見られ、北側の急傾斜と合わせて、防御に適した山城の様子を伺うことができます。

大永4年(1524)、小田原の北条氏綱は、扇谷上杉氏の江戸城を攻略しましたが、この時上杉氏配下だった毛呂氏は北条方に与しました。しかし、北条方の北武蔵方面の最前線となった毛呂は、同年10月、上杉憲房・上杉朝興の連合軍による攻撃を受けました。結局、北条氏綱が毛呂氏の救援に青梅勝沼城へ軍を進めたところで、両上杉氏との和睦が成立しました。この

戦を「毛呂合戦」といいます。石尊山から続く丘陵の末端に築かれた毛呂氏館(小田谷)と龍谷山とは見通しもよく近くにあり、攻撃を受けた毛呂氏は、要害の地・龍谷山に籠城したと考えられています。

また、龍谷山頂に鎮座する雷電神社は、社伝によると、寛正6年(1465)に造営されました。阿諏訪、滝ノ入の二つの村にまたがっていたことから、江戸時代には、両村隔年で祭礼を執行していました。

大正6年(1917)ごろ、山根尋常小学校が編集した『郷土誌』によると、雷電神社は「眺望に富み、四季の景色はまさに仙境に入る思い」と記されています。かつて合戦の舞台となり、やがて、仙人の気分を堪能できると紹介された龍谷山からの眺望は、先人が残してくれた毛呂山町の豊かな景観の一つです。



『郷土誌』に描かれた龍谷山のスケッチ